

**報道関係者各位**

株式会社コンピュータ・ニュース社

〒113-0033 東京都文京区本郷 3-25-1

TEL 03-3818-2661 FAX 03-3818-3006

本件に関するお問い合わせは下記をお願いします。

BCN総研 谷古宇(ヤコウ)浩司

<http://computernews.com/>

## 「はがき・毛筆ソフト」好調 11月はビジネスソフトの約30%を占める

コンピュータの週刊専門紙である「BCN」(BUSINESSコンピュータニュース)を発行する株式会社コンピュータ・ニュース社は、東名阪のパソコン大手販売会社9社(エイデン、グッドウィル、コンプ100満ポルト、コンプマート、CSKエレクトロニクス=T・ZONE、スタンバイ、ソフマップ、九十九電機、ニノミヤ=50音順)316店舗の日次販売データをデイリーで収集し配信するBCNランキング(システム名:BCN Market View)を公表しています。このデータをもとに、BCNの市場調査部門であるBCN総研ではPCリテール市場の動向分析を行っています。

株式会社コンピュータ・ニュース社(本社:東京都文京区、代表取締役社長 奥田喜久男)の市場調査部門であるBCN総研は、11月の店頭ビジネスソフト市場において「はがき・毛筆ソフト」が28.6%の販売本数比を記録、年末商戦に向け、好調な推移を辿っていると発表した。「はがき・毛筆ソフト」のカテゴリーでトップシェアを維持するクレオは、週次、月次データともに、50%前後のシェアを獲得している。さらに、全ビジネスソフトを対象としたベンダーシェア(本数ベース)でも、11月はマイクロソフト(12.7%)を抜き、15.1%でトップとなった。

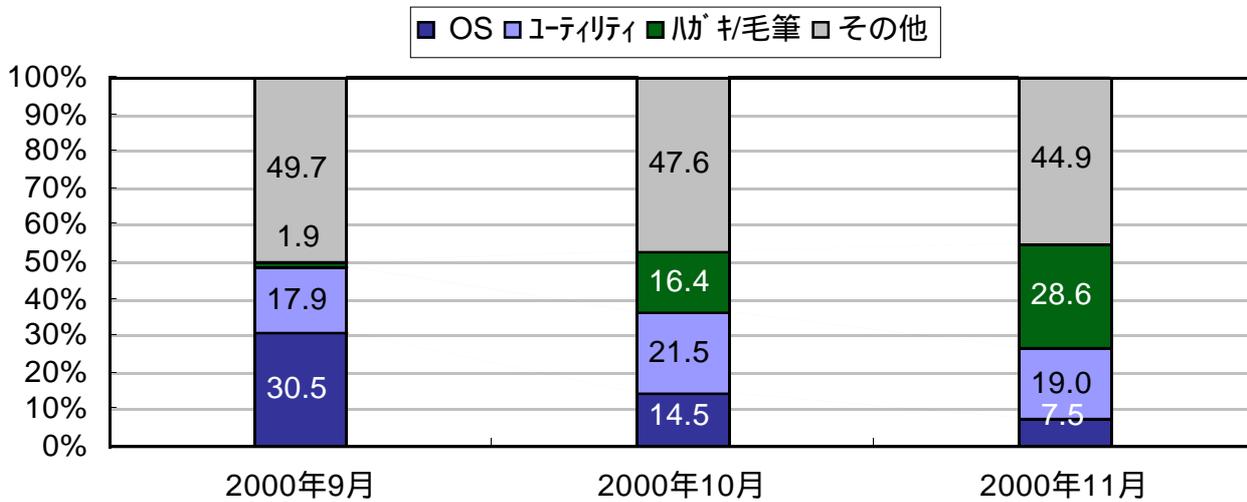
例年、「はがき・毛筆ソフト」は、年末商戦向けの製品が揃い始める10月から伸び始める。図1は、ビジネスソフトのカテゴリー別構成比率推移(本数)だが、9月の時点で1.9%に過ぎなかった「はがき・毛筆ソフト」が10月で16.4%に拡大、11月には28.6%の販売ボリュームを獲得している。

「はがき・毛筆ソフト」のカテゴリーでトップシェアを維持しているのがクレオだ。11月の「はがき・毛筆ソフト」におけるベンダーシェアでは50.3%でトップシェアを獲得(図2)。週間データでも、50%前後でトップシェアを維持し続けている。さらに、11月の全ビジネスソフトを対象としたベンダーシェア(本数)では、マイクロソフト(12.7%)を押さえて、15.1%でトップを獲得するなど、非常に好調である。

12月は年末商戦本番という事もあり、クレオのシェアおよび「はがき・毛筆ソフト」の販売本数構成比率もさらに伸びていくことが予想される。

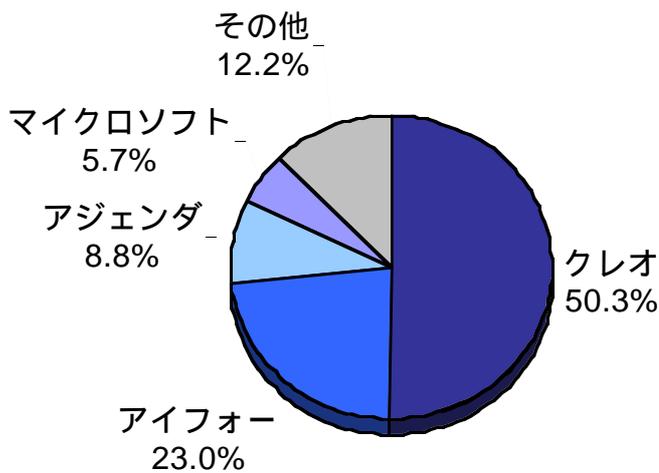


図1 ビジネスソフトの 카테고리別販売構成比率推移(月次)



(ユーザーアンケート)

図2 11月の「ハガキ・毛筆ソフト」カテゴリにおけるベンダーシェア



(ユーザーアンケート)